



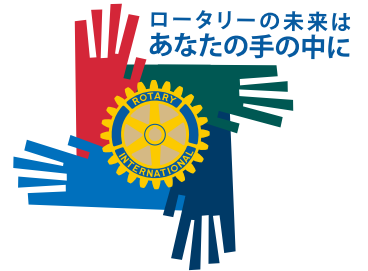
To Club Presidents and Secretaries in DISTRICT 2790

ガバナー月信

2009-10

Change & Create

如心 おもいやり



ひまわり(柏市あけぼの山農業公園) 写真撮影/猪又かじ子

国際ロータリー第2790地区
09-10年度ガバナー 中村 博巨
ガバナー事務所
〒277-0852 千葉県柏市旭町1-10-3
TEL 04-7142-7740
FAX 04-7142-7750
E-mail 09-10gov@rid2790.jp



発行/2009年7月1日



私たち一人ひとは、いわば過去を未来へとつなぐ鎖の輪のような存在で、大いなるロータリーという伝統の一部を成しているのとたえることができます

2009-10年度 国際ロータリー会長 ジョン・ケニー

一世紀余りにわたり発展し続けてきたロータリーの奉仕を振り返るとき、私たちの未来は、苦境にある人々に希望をもたらす、争いの絶えない世界に平和をもたらす幾世代ものロータリアンによって末永く確かなものとなるに違いないと胸を張って言えます。私たち一人ひとは、いわば過去を未来へとつなぐ鎖の輪のような存在で、大いなるロータリーという伝統の一部を成しているのとたえることができます。

この鎖が解けることなく永続していくためには、個々の輪が強くなってはなりません。ロータリーの未来への鎖を堅固なものに鍛え上げることは、私の責務であり、皆さんの責務です。今年より来年、また、来年より再来年、さらにロータリーを強くしていくことは、私たちの責務です。また、ロータリーが、明日、次の新たなチャレンジに取りかかれるよう、今日、ポリオのない世界を築くという約束を果たすことも、私たちの責務なのです。

マハトマ・ガンジーは、かつてこのように言いました。「未来は、私たちが現在成すことによって決まる」第二世紀においてもロータリーの発展を望むのであれば、現状に甘んじているだけでは十分とは言えません。これからの長い道程に備えて地図が必要となりますが、私たちはその地図をすでに携えています。

国際ロータリーは確かな未来を築くため、世界中のロータリアンから協力を得て、7つの優先項目を掲げた長期計画を立てました。今、この計画を実行に移すときがやってきたのです。

- 「ポリオを撲滅する」が、私たちの最優先事項です。募金のチャレンジを通じて、この重要な仕事を完遂し、世界に対して約束を果たすために、私たちはリソースの提供というかたちで力になることができます。
- 「ロータリーに対する内外の認識と公共イメージを高める」は、ロータリーが新会員を引きつけ、他団体からの協力を得ることにつながります。ポリオ・プラス

でロータリーは世界の表舞台で活躍するようになりました。今後は、地元と世界における奉仕活動をメディアと地域社会に広め、国際的な地位を築いていくときがやってきたのです。

•「他者に奉仕するロータリーの能力の増大を図る」は、ロータリーの使命の核心に触れるものです。四大奉仕部門に沿って時間と才能と熱意をこれまでより少しだけ多く捧げるなら、すべてのロータリアンがこの目標に向けて貢献できます。2009-10年度も、近年、クラブが取り組み続けている重要な問題、すなわち、水、保健と飢餓救済、識字率向上の分野における奉仕活動に専念するよう、ロータリアンに呼びかけていきます。

•「質的にも量的にも会員組織を世界的に拡大する」は、重要な優先事項です。これは、ロータリーが達成すべき目標のすべてが会員をよりどころとしているからです。資格ある新会員をもたらすことは、私たち一人ひとりの責務です。しかしながら、この責務を果たしているロータリアンはわずかです。ほかの人々にクラブへの入会を勧め、会員を増やすことができるのはロータリアンしかいないのです。

•「ロータリー独特の職業奉仕への取り組みを強調する」は、ほかの奉仕団体や人道団体とロータリーとの違いを明確に分けるものです。職業倫理への高い水準を保ち、日々実践することによって、私たちは同僚や従業員、顧客はもちろんのこと、競合相手に対しても模範を示すことができます。

•「国際ロータリー内の指導的才能を最大限に活用し、育成する」は、ロータリーの未来にとって欠かさない要素です。私たち一人ひとりが、なんらかのかたちで指導的役割を担うべきです。クラブレベルで委員会の委員長や奉仕プロジェクトの委員を務めたり、地区レベル、国際レベルで活躍するなど、さまざまな役割があります。すべてのロータリアンは職業において指導的な立場にある人々ですから、ロータリーにおいてもこの指導力を発揮すべきです。

•「組織全体を通じて継続性と一貫性を保つために、長期計画の手順を完全に実施する」は、クラブ、地区、国際レベルで毎年指導者が交代する際に、引継ぎが効果的に行えるようにすることが目的です。

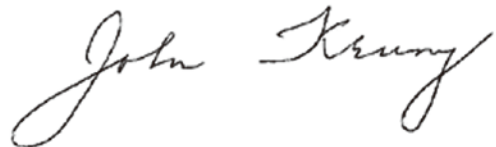
この長期計画はRI理事会が承認したものではありませんが、これを実施するのは皆さんです。RI会長が、皆さんのクラブに入会するようにと新しい会員を誘うことはできません。また、RI理事会が、ポリオ撲滅の支援に向けて、皆さんの地域で募金活動を企画したり実施したりすることもできません。同様にシニアリーダーが、皆さんの職場でロータリーの倫理規範を実践することもできません。すべては、皆さん自身が実行しなければならないのです。ロータリーの未来はあなたの手の中にあります。

一人ひとりのロータリアンに自らの責務を胸に刻んでいただくために、この真実を2009-10年度のテーマとして選びました。かのウインストン・チャーチル卿は、「偉大さの代償は責任だ」と述べています。ロータリーは偉大な組織です。私たち一人ひとりが課題に立ち向かい、未来に対する責任を果たすなら、ロータリーはさらに素晴らしい組織へと発展する可能性を秘めているのです。

ロータリーにおいては、「ロータリアン」という肩書

の下、各会員に仕事を与えられています。私たちの任務は、地元と国際社会において必要とされる奉仕を提供すること、そして、事業と専門職務に携わるリーダーを新会員として誘い、地域社会で好ましいイメージを築きながら、クラブの器を広げていくことです。ロータリアンとしての私たちの職務には、職場と私生活において倫理的行動の規範を示し、クラブと地域社会においてリーダーの役割を務め、ロータリーの最優先事項であるポリオ撲滅を全面的に支援することも含まれています。

ロータリアンという仕事には、計り知れない恩典があります。私たちは、かけがいのない親睦を享受し、他者のために尽くすという個人的な生きがいを得ることができます。皆さんがロータリーとその力を信じるのであれば、今こそ立ち上がり、全身全霊でロータリアンとしての仕事に全力投球するときです。ロータリーの未来はあなたの手の中にあるのです。



ジョン・ケニー

2009-10年度 国際ロータリー会長

ジョン・ケニー(スコットランド、グランジマウス)

2009-10年度 国際ロータリー会長

2008年ロサンゼルス国際大会推進委員会副委員長(2007-08年度)

ロータリー財団管理委員(2000-04年度)

国際ロータリー執行委員会委員長(1996-97年度)

国際ロータリー理事(1995-97年度)

RIBI会長(1992-93年度)

RIBI副会長(1991-92年度)

地区ガバナー(1984-85年度)

スコットランドのグランジマウス・ロータリー・クラブに所属するジョン・ケニー氏は、地元の法務学部長、裁判官、公証人を務めた経歴の持ち主です。スカウト活動では、東欧における新しいスカウト・グループの結成に貢献し、その努力が認められて功労賞を受賞しています。スコットランド教会では長老の役目をはじめ、セッション・クランク、長老会長老を務めてきました。ケニー氏はまた、女王エリザベス二世より地区の副知事に任命されました。フォースバレー青年商工会議所およびスコットランド青年商工会議所連盟では会長を、国際青年会議所では総弁護人を務めました。

1970年にロータリアンとなってからは、グレート・ブリテンおよびアイルランドの国際ロータリー(RIBI)の会長と副会長を務めました。そのほか、RIにおいては、理事、執行委員会委員長、ロータリー財団管理委員、研究会モデレーター、地区ガバナー、国際大会委員会副委員長、グループリーダー、会長代理、各種委員会委員長ならびに委員を歴任してきました。また、規定審議会には、代表議員、委員、議事運営手続の専門家として出席した経験があります。

ロータリー財団の大口寄付者ならびに遺贈友の会会員であるケニー氏は、功労表彰状と特別功労賞の受賞者でもあります。

ケニー氏は1965年にジューン夫人と結婚しました。



ガバナー就任にあたって

国際ロータリー第2790地区

ガバナー 中村 博亘

テーマ “恕” (おもいやり!) Change & Create (変革し、創造しよう。)

国際ロータリー第2790地区、会員の皆様、このたび2009-10年度ガバナーに就任いたしました柏西ロータリー・クラブの中村でございます。2007年10月に皆様方にご指名を頂いて以来、1年半、大任を果たせるかどうか迷いながら過ごしてきたガバナー研修の期間でしたが、いよいよスタートの時がまいりました。浅学非才ではありますが皆様のご協力を頂き、任期を全うしたいと思いますので、よろしくお願いたします。

今、世界は未曾有の金融危機にみまわれ、従来の慣習に捉われない新しい発想を求められる変革の時代に入りました。我々のロータリーも新しい世紀を迎え、変換を求められております。

ロータリーの創設者、ポール・ハリスは、「この世界は常に変遷する。われわれは変遷する世界と共に変遷する用意がなければならない。ロータリーの物語は、幾度も幾度も書き換えられなければならないであろう。」と述べておられます。

私は地区テーマに“恕”“Change & Create”(変革し、創造しよう)を掲げました。前者は孔子が弟子の子貢に、人生で最も大切な心がけを尋ねられ、答えた言葉です。何事も常に相手の立場になって行う、おもいやりの心が大切ということです。これは正にロータリーの心です。ロータリーは過去一世紀、「超我の奉仕」の標語の下、「奉仕の理想」を求めて、邁進してまいりました。草創期のロータリーは、シェルドンの最初の標語「He profits most Who serves his fellow best.」にもあるように、友人間の相互扶助から始まりました。1910年代の激しい論争をへて、1923年の決議「23-34」によつて、職業奉仕を礎石としたロータリーの実践哲学が形成されました。第二次世界大戦後のロータリーは、大きく発展します、その奉仕の方向も、ロータリー財団の法人化に伴い地域社会から世界へと広がりました。

1947年に始った教育的プログラム(国際親善奨学生の制度)、1965年からは人道的なプログラムと急速に拡大の一途をたどりました。クラブ中心の奉仕から地区へ、そしてRI主導の奉仕活動へとその方向性は変わってまいりましたが、「超我の奉仕」の心は変わっておりません。我々ロータリアン一人一人の「善意」は、それを必要とする世界中の人々にShare(分け与え)され、又、その方々の喜びと感謝の気持ちが、我々の心にProfitとして帰ってまいります。最近、ロータリーの「I serve」に疑問を投げかける人がいますが、このShareする心が「I serve」と私は考えております。

1920年代後半に確立し、約80年続いてまいりました四大奉仕委員会(クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕)も、2004年のRI理事会で承認をうけたクラブ・リーダーシップ・プラン(CLP)の導入により、四大奉仕部門という位置付けに変わり、新しく五常任委員会が新設されました。しかしこれは四大奉仕が無くなったわけではありません。

四大奉仕の精神は、ロータリーの綱領の中に記載されている通りですし、又、この奉仕の理念を新しい五常任委員会に生かしていかなければなりません。CLPはロータリーの長期計画を達成させるために必要な「効果的なクラブ」を作るためのBest Practice(最善の実践方法)であり推奨すべきクラブの管理運営機構です。

CLPの導入にあたっては多くのクラブでご苦心されていることと思います。しかしこれはRIが年月をかけて計画してきたクラブの管理運営機構であり、2004年のRI理事会の承認以降世界の多くの地区が採用している機構です。いつまでも避けて通るわけにはいきません。世界の仲間と同じプログラムで、共に奉仕の理想に邁進すべきだと考え、全てのクラブに導入をお願いしたいです。

2009-10年度、RI会長ジョン・ケニー氏は、「ロータリーの未来はあなたの手の中に」をテーマに挙げられました。ロータリーの未来は、エバンストンのRI本部で作られるのではなく、我々ロータリアンの行動によって作られる、より良いロータリーを作るためには毎日、毎日の努力が必要だと述べておられます。ロータリーは本来ロータリアン一人一人の奉仕の理念に支えられているものです。貴方自身が主役です。ロータリーの歴史は我々一人一人が創っていかなくてはなりません。私は皆様と共に、新しいロータリーの歴史の一頁を創り出すために努力する所存です。本年度を悔いのない、輝かしい年度にしようではありませんか。よろしく願いいたします。

中村 博亘	(柏西RC)
生年月日	1936年(昭和11年)2月19日 本籍：長崎県
職業分類	歯科医師
学 歴	1960年 日本歯科大学卒業 1966年 歯学博士 授与される
職 歴	1960年 日本歯科大学病理学教室助手 1962年 日本女子衛生短期大学兼任講師 1965年 日本歯科大学病理学教室講師 1967年 中村歯科医院院長(柏市) 1981年 北原歯科衛生専門学校講師
公 職 歴	千葉県歯科医師会理事 8年 柏歯科医師会副会長 6年 千葉県歯科医師政治連盟副会長 7年 千葉県社会保険審査委員 14年 千葉県国民健康保険審査委員 2年 柏市商店会連合会理事 6年
ロータリー歴	1975年 柏西ロータリー・クラブ 入会(創立会員) 1988-89年 クラブ会長 1990-98年 地区ローターアクト委員会 委員 1993-94年 地区ローターアクト委員長 1991-92年 日豪文化交流使節団団長 1995-96年 日豪文化交流使節団団長 2000-01年 第10分区代理 2001-07年 地区ロータリー財団委員会 委員 2005-06年 地区ロータリー財団委員長 2007-08年 ガバナー・ノミニ 2008-09年 ガバナー・エレクト ポールハリス・フェロー マルチプル・ポールハリス ・フェロー ベネファクター 米山功労者



中村ガバナーに期待する

地区研修リーダー

パストガバナー 白鳥 政孝

2009-10年度のガバナーとして中村博亘様をご就任され誠にありがとうございます。

中村ガバナーとは秋元年度の分区代理としてお互い務め、いわば「同じ釜の飯を食う仲」であったので、殊の外、親しみを感じ、期待しているのであります。

ロータリーを取り巻く環境は厳しく、変革が叫ばれ、数・量の世界から精神の世界へと価値観が大きく変化しています。

多事多難が予測される世にあって、ロータリーはどうあるべきか、ロータリアンはなにをしなければならぬかを、今一度、虚心になって人の言に耳を傾け、考え、行動することが大事になります。そこからは信頼に裏打ちされた強い絆が生まれ、連帯意識が育まれてまいります。

人は信頼によって宗教、民族、人種、国を超越して友好関係を築きます。そして、お互いの信頼こそが世界平和を築く最大の力となるのです。

差別のないロータリーにおいても然りです。だから、ロータリアンは信頼を失うようなことを一切してはならないのです。信頼を築き、保持することを心がけることがロータリー運動を促進する基本中の基本にあります。

ガバナーが各クラブの先行きに対する不安を解消しようと敢然と立ち上がったことに敬意を表しますが、RIの推奨によるクラブの再構築をそのままの形で導入することによって「自分らしさ」や「日本らしさ」を失うことがあってはならないと思います。信頼のない変革は変革たりえません。ご一考くだされば幸甚でございます。

ガバナーの任務は過酷であります。奥さまともどもご自愛いただきまして中村ガバナー年度のご成功を心からご祈念申し上げます。



ガバナー補佐就任にあたって

第1分区ガバナー補佐
内田 一孝

(市川シビックロータリークラブ)

ポール・ハリスは「この世の中は常に変化している。我々はその変化に何時も準備しなければならない」といっています。

時代が大きく変化している今、中村ガバナーの地区目標は5つであります。すなわち、①ポリオ撲滅、②会員増強、各クラブ純増1名、③水、保健と飢餓、識字率向上を目的とした世界社会奉仕、④「毎年あなたも100ドルを」⑤職業倫理の高揚、以上5つの目標と、CLP(クラブ・リーダーシップ・プラン)の導入を強く希望しています。私は、ガバナーの「恕」(思いやり)の心を大切に(変革し、創造しよう)のテーマを区内の会員諸氏に理解してもらう為、意志の疎通を図るよう努めてまいります。

ユネスコのサラゴサ元事務局長の言葉を借りれば「明日ではいつも遅すぎる」のです。なさねばならないことは、待っていてはなされないとことをロータリアンが理解すれば、次なる世代はより良い世界を受け継ぐことになるでしょう。事は起こさねばならないのです。

私はロータリアンである事を常に誇りに思っています。そのことは、人間とは人と人とのかかわり合いの中で実際に生き、生活をしているもので、ロータリーでいう「奉仕の理想」つまり他人を思いやり、他人の為に役立とうとすること“愛”の行為の実践を図ることの動きの点となり、感性を働かせる喜びと楽しみを一步一步と確実にしてゆける、任務と立場を持つということではないかと思えます。

ロータリーは「終わりなき命の旅」であり、その旅を続けることに人生の意味を見出せるものであるといわれています。この一年間、共に考え、前進してまいります。

「ロータリーの未来はあなたの手の中」にあるのです。



ガバナー補佐就任にあたって

第2分区ガバナー補佐
木村 本治

(船橋西ロータリークラブ)

この度、2790地区・2009-2010年度第2分区ガバナー補佐の大役をお引き受けし、今更ながら、その責務の重大さを深く感じております。中村ガバナーのもと、数回に亘る次期ガバナー補佐会議の研修は、ガバナー補佐の役割と責務について、又、地区研修セミナー・PETS・地区協議会において、中村次期ガバナーの2790地区としての今年度の目標と長期計画での活動方針と非常に熱意のこもった指導方針でありました。これまで、漫然とロータリー生活を送ってきた私にとって大変な刺激であります。

RI会長の今年度のテーマ「ロータリーの未来はあなたの手の中に」と、提唱されております。ロータリーの針路を決めるのは、ロータリアン一人ひとり自身の日頃の行動であり、決定です。

今年度地区目標として①ポリオの撲滅②会員の増強③水・保健と飢餓救済④RI財団への寄付⑤職業倫理の高揚

2009年度より、2790地区全てのクラブに「CLP」を取り入れて頂きたいと強い要望であります。これは、効果的な運営を実行するための欠かす事の出来ない管理機構であると言われております。更に、次期中村ガバナー年度のテーマとして、会員の皆様と共に「恕」(思いやり)の心を大切に、Change&Create(変革し、創造しよう)を会員の皆様に呼びかけております。

今年度はロータリー活動を各クラブの会長、幹事及び会員の皆様のご理解、ご支援、ご協力をお願いして、一年間共に楽しいロータリー活動をしてまいります。

どうぞ宜しくお願い致します。



ガバナー補佐就任にあたって

第3分区Aガバナー補佐
藤原 勝己

(千葉中央ロータリークラブ)

この度、2009-2010年度第3分区A、ガバナー補佐の大役をお引き受けすることになり、その役割の重さを改めて痛感しています。

ガバナー補佐として中村ガバナーより任命され、その役割はいろいろありますが、先輩ロータリアンの方々が大事に築き上げてこられた地区と分区内7クラブのパイプ役として微力ながら努力をして参りたいと存じます。

本年度、中村ガバナーの強いお考えに基づき、地区とクラブの活性化を図る目的で地区にDLPが導入され地区委員会が大幅に組織変更となりました。

又、各クラブへは、奉仕活動を実践する上で会員基盤の強化、より高いレベルへとクラブを導くための全員参加型のCLPを何度も推奨されております。各クラブにおかれましては、それぞれ歴史と伝統がございますが、その特色を活かしたうえで、CLPの意図するところをよくご理解され、速やかなスタートをしていただくようお願いしております。

ジョン・ケニーRI会長が鎖の輪に譬えておられますように、『私たち一人ひとり、過去を未来へとつなぐ鎖の輪のような存在で、大いなるロータリーという伝統の一部を成しているといえる』と言っておられます。確かな未来を築くため、長期計画として7つの優先項目を掲げられました。それを受けて、中村ガバナーは、地区目標を5つ示されております。本年も奉仕と親睦のプログラムを通じて、共に学び共に成長するロータリアンを目指し、ロータリーの魅力を高めて参りましょう。

分区の行事では、ガバナーの公式訪問、GSEへの対応、IM、分区親睦ゴルフが予定されております。会員の皆さんが楽しく国際交流、情報交換と親睦を深められるような計画を立てて運営していきたいと考えております。どうか会員皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い致します。



ガバナー補佐就任にあたって

第3分区Bガバナー補佐
大木 喜彦

(千葉緑ロータリークラブ)

私にガバナー補佐の大役が務まるかどうか心配であります。私が推薦された経緯を申しますと…

私は、昭和55年5月に、地元緑区誉田町で内科医院を開業されておりました西郡先生の紹介で、千葉南ロータリークラブに入会させて頂きました。当時からすばらしい先輩会員や気の置けない仲間が沢山おられ、遊びやロータリー活動で、18年間で夢のように過ぎてしまいました。

その間、平成5年の越部ガバナー年度に、当時の地区幹事長でありました野城会員より、森会員と私に緑区を中心とした新クラブ設立の打診がありました。これをきっかけに新会員を募り、越部特別代表、野城会員拡大委員長の指導のもとに、平成10年10月に千葉緑ロータリークラブは24名の会員で創立を迎える事が出来ました。

この後、野城分区代理の時に、第3分区はAとBに分けられ、後に名称も分区代理からガバナー補佐に変わり、各クラブが順番制で担当する事になったようです。

当クラブに第1回目のガバナー補佐の順番が廻ってきましたのは、クラブ設立後、5年を経過した時点です。当時、理事会にて検討し、現時点で引き受けても先輩クラブの皆様に迷惑を掛けてしまうということで、お断りをさせていただいた経緯があります。

このたびのガバナー補佐の担当の件は、当クラブも設立後10周年を経過したこともあり、初代・二代と会長職を経験した私がこの大役を引き受ける次第となりました。当初は大変不安もありましたが、先輩諸兄の皆様からのご指導とご協力を仰ぎながらこの大役を全う出来るよう頑張る所存でございます。

よろしくお申し上げます。



ガバナー補佐就任にあたって

第4分区ガバナー補佐

山田 修平

(木更津東ロータリークラブ)

中村博巨ガバナーは、5点の地区目標と共に、重点施策として、①全てのクラブでクラブ・リーダーシップ・プラン(CLP)を取り入れて貰いたい。②各クラブに研修リーダーを設置して貰いたい。の2点を挙げられました。

CLP導入については、第4分区内では今ロータリー年度当初からの導入するクラブは少数ですが、数クラブが導入致します。今後ガバナー補佐としてクラブ訪問をした際に、CLPについて出来るだけ詳しく話した上で、各クラブに特別委員会を設置して頂き、次ロータリー年度からCLPを導入して行けるようにしたいと考えています。

各クラブに研修リーダーを設置する件については、既にクラブ会長・幹事予定者会議を2回開催し、研修の大切さを話し、各クラブに設置するよう要請しています。各クラブにおかれましては、実の有る研修を実施して頂きたいとお願い致します。研究グループ交換(GSE)が地区の事業として15年振りで実施されることになり、GSE委員会に各ガバナー補佐が協力して実施する事になりました。第4分区は第5分区と共に、10月27日から30日迄の4日間の担当になります。このGSE実施にあたっては、各クラブのご協力の元にホストファミリーをお願いして行かなければなりません。早急に決定したいと考えています。

ガバナー補佐の最大の任務は、担当する各クラブを援助する事だと考えます。クラブ運営の他、どんな事でも結構ですからご質問下さい。皆さんのクラブが効果的な素晴らしいクラブになりますよう、お祈りします。



ガバナー補佐就任にあたって

第5分区ガバナー補佐

渡邊 正昭

(鋸南ロータリークラブ)

この度、2009-2010年、中村ガバナー年度のガバナー補佐の大役を務める事となり、大変光栄と思うと共に、その役割と責務の大きさを感じております。浅学非才ですがロータリーを学びながら分区のクラブ・分区会員の後押しを頂きながら一生懸命に務める所存です。

本日までに各種研修セミナー・補佐会議に出席しました。国際ロータリーの一世紀に及ぶ先人達の実績と努力を引き継ぐ重要で難しい年度とのことです。その中で示されたRI会長のテーマ“ロータリーの未来はあなたの手の中に”・中村ガバナーの“会員増強とCLPの導入・恕=思いやりの心”の方針を踏まえ、地区と分区、分区と担当クラブ会長・幹事さんとの意思疎通・融和親睦を図りながら楽しく効果的なクラブづくりの手伝いをさせていただきたいと思えます。この1年間どうぞよろしくお願い致します。





中村ガバナーのサポート役として

第6分区ガバナー補佐
四之宮 由己
(大網ロータリークラブ)

この度、第6分区のガバナー補佐をお受けすることになり、その責任の重さを感じますと共に、歴代分区代理、ガバナー補佐の皆さんが、今日まで築き上げて参りました数々の業績に、心から敬意を表しているところであります。

ガバナー補佐の役割は、中村ガバナーの意図する目標に向かって少しでもその達成の為にお手伝いする事と自覚しております。

新ガバナー補佐14名とは、すでに何度かのお顔合わせの中で、同じ役目で行動する同志として親しみが深まり、地区内いたる所に親友が出来、まさに役得と思っています。

ジョン・ケニーRI会長の7つの優先項目の中に、「会員組織を世界的に拡大する」とあります。新会員に入会を奨めるにあたって、小沢一彦RI理事さんが、会長エレクト研修セミナーの挨拶の中で1つのヒントを与えて下さいました。

それは、「新会員が入会をするにあたっては、ロータリーの手続要覧や綱領が良いからではありません、いかに新会員を惹き付ける魅力あるメンバーがそのクラブ内にいるかどうかです。」と言っておられました。

そのような事を含めてRI会長は、「ロータリーの未来は、あなたの手の中に」と皆さんに期待しています。第6分区は地区内でもっとも多い9クラブがあります。その中の3クラブが今年度に周年行事を予定しております。楽しみでもあり、忙しくなる事は覚悟しております。

分区内の皆さんにご迷惑をかけないよう頑張りますので、皆様方のご支援を宜しくお願い申し上げます。



ガバナー補佐就任にあたって

第7分区ガバナー補佐
井上 峰夫
(八日市場ロータリークラブ)

第7分区ガバナー補佐就任を命ぜられた訳ですが、まだまだ実感が湧かないのが正直なところです。本来であればもっと知識も経験も有するメンバーに就任願えればと存じている次第です。そうは申しましても我々第7分区からは次年度ガバナーを擁立することは決定しておりますし、本年度はその為の大切な年度となります。就任した以上は及ばずながら精一杯力を尽くしたいと思い始めたところです。

私は、ロータリーメンバーであることを誇りに思えるようなクラブ運営がなされるべきと願っています。そしてそれぞれのクラブ運営は、地域やそのクラブの成り立ちによって随分と差があるのは当然ですし、個々のクラブがそれぞれ主体性を持ち運営されるべきと思います。そのようなことから、ある時は地区の指導者であるガバナーの伝令係として、またある時は分区内各クラブの代弁者として双方の思いを融合させていくのが大切な役割であろうと認識しております。

高い職業理念を通じ社会に貢献していこうとの大きな目標をさえ見誤らなければ、形式的なこと枝葉のことはあまりこだわりたくはありません。出来れば楽しくゆったりと責務を果たせられたら嬉しいと思っておりますが、その為にはまず自分自身が少しでもロータリーを理解する必要があります。可能な限り会議、研修には参加し、大勢の方々とお会いしお話を伺ったりすることが、ロータリアンとして成長してゆくことだと勝手に解釈をしています。このように新入会員と同じ程度の未熟者ですが、皆様方の御指導御支援を伏してお願い申し上げます。



ガバナー補佐就任にあたって

第8分区ガバナー補佐
高橋 秀治
(小見川ロータリークラブ)

今年度、中村ガバナーのテーマ「Change & Create “恕” おもいやり」のもとに、ガバナー補佐を務めることになり、その重責に、改めて身を引き締めると共に、ロータリーがより高度な人格形成の道場である事を再認識して、区内ロータリアンの皆様の友愛とご支援、ご協力をいただきながら1年間努力して行きたいと考えて居ります。宜しくお願い致します。

情報時代から知識時代へと移行しつつある現在、変化を受け入れる組織は繁栄の可能性が高く、変化を避けようとする組織、あるいは変化に取り残された組織は、次第に忘れさられて行くといわれます。

100年に1度という未曾有の世界経済の同時不況の中で、企業のリストラや派遣切りにより、格差社会の拡大が懸念されており、クラブを取りまく環境は、日々悪化している様です。1世紀前に今と似たような混沌とした時代の中でロータリークラブが誕生しました。ポール・ハリスは、現在を見通すかのように「ロータリーは、変えてはならないものと、時代と共に変わらなければならないものがある」と明言しました。今年度、ガバナーが推奨される、クラブ・リーダーシップ・プランは「効果的なロータリークラブとなるための活動計画の指標」を用いて、各クラブが独自の特性を築き上げるための土台です。

これを検討して、各クラブに適したプランを作成し、活力あふれ、楽しく充実したロータリークラブ活動を展開していただきますようお願い致します。

「ロータリーの未来はあなたの手の手に」あります。



ガバナー補佐就任にあたって

第9分区ガバナー補佐
金井 淨
(成田コスモポリタンロータリークラブ)

現在、経済の状況は100年に1度と云われるような厳しい状況にあります。「こんな時にロータリー活動どころではない」という声も聞こえます。一見もつともでまともな意見に見えますが、果たしてそうでしょうか。

そもそも現在の不況を招いた原因はアメリカの金融業界があくなき利益追求に汲々とした結果であります。資本主義経済の原点を踏み外したことが真の原因であります。

資本主義経済の勃興と発展の真の原因を探求したM.ウエーバー(1864-1920年)が「プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神」(岩波文庫)で明らかにした如く「厳しい倫理のもとで利益追求すること」が資本主義経済の勃興と発展の原点なのであります。M.ウエーバーが大論文を執筆している丁度その時、職業上の実体験からポール・ハリスがロータリークラブを立ち上げたのです。基本認識はM.ウエーバーと同じであったことが窺われます。そしてそのことが奇しくも証明されたのが1930年の世界的大恐慌です。当時アメリカの企業の3分の2が倒産したなかでロータリアン企業は1社も倒産しなかったと聞いております。

現在の状況は1930年の大恐慌を上回る危機的状況と云われていますが、まさにロータリー精神が験される絶好の機会であるとおもいます。正しいロータリー活動を行っているロータリアン企業が立派に生き残ることになるでしょう。

ここで私自身の個人的状況を申し上げます。昭和一桁生まれの75歳後期高齢者、一般的にはリタイアしてサンデー毎日の世界ですが、実情はさにあらず、公認会計士事務所の経営、投資ファンド運営会社のCEO、地方銀行の社外取締役、LEC会計大学院の教授、(財)日中医学協会の監事その他と超多忙の毎日であり、とてもガバナー補佐の任に堪えられないと固辞したのですが「ロータリーにはNOはない」と押し切られてしまいました。就任したからには最善を尽くす覚悟ですのでご理解とご協力をお願い申し上げます。



ガバナー補佐就任にあたっての抱負方針について

第10分区ガバナー補佐
瀧日 明
(我孫子ロータリークラブ)

ガバナー補佐要覧によれば、ガバナー補佐の主な役割は、担当ロータリークラブの運営についてガバナーを援助することにあるとし、ガバナー補佐の責務17項目を例示しています。これらの項目を通して見えるのは、ガバナーと担当クラブとのパイプ役としての役割です。当分区の現実には、この例示された各責務の全てを達成できる環境にはありません。しかし、可能な限り各クラブを訪問してガバナーの要請や推奨事項を奨励すると共に、各クラブの現状を把握し、かつニーズを汲み上げてガバナーに助言する役割を果たしたいと思っています。

留意すべきことは、各クラブにはそれぞれ創始以来の文化があるということです。画一的対応は決して良い結果を得られません。柔軟な思考、行動を旨として努力したいと思っています。

サブプライムローンを発端とする米国金融資本主義の崩壊が100年に一度の危機と言われる世界的金融恐慌に拡大し、わが国の景気も急降下した状態にあります。回収リスクを無視した貸付、リスクが見えない証券化商品の販売による度を越した荒稼ぎと巨額の報酬等、米国の金融危機に至る経緯をみると職業倫理が全く欠如していたとしか言いようがありません。

このような状況のなかで、ロータリークラブが理想とする四大奉仕、特に職業奉仕は改めて評価されるべきものであると考えます。職業奉仕を理想とする仲間が多くなれば、今般のような破滅的社会状況の到来を防止する可能性が高まります。私たちは、従来より以上に職業奉仕に重点を移したクラブ運営を指向すべきものと考えています。



ガバナー補佐の就任にあたって

第11分区ガバナー補佐
三橋 正幸
(佐倉ロータリークラブ)

秋も深くなり始めたころ、会長から次年度のガバナー補佐を当クラブより選出しなければ成らないのでお願いしたいとの連絡があり、少し時間を頂いて廻りの人達とも話をし、私で務まるか、かなり不安の心のまま引き受けてしまいましたが、少し立ってから後悔もしました、でも一年間自分の身の丈にあった活動でがんばりたいと思います。

今年度中村ガバナーは「恕」(思いやり)の心を大切にをテーマに上げております、私も担当分区においてこのテーマを忘れずに進めようと思います。

私の進めたいことは、最初に会員増強と退会防止です。これには各クラブがロータリーの良さ楽しさを会員一人ひとりがあらためて口に出して言うこと、入会してきた会員に仕事のこと、ロータリーのことを全会員が話しかけるようにすることなど、全会員でもう一度話し合っ自分が入った頃のことを思い出しこれは良かった、これは嫌だったと伝えること又どうして長く会員でいられるかなどを話すことでクラブの活性化にもなるのではないかとと思うのです。

ロータリークラブはどんな団体なの、何をしているのと地域社会において、会員の皆様がしている奉仕活動等に関して余り知られていない事が多くあると思いますので、広報活動にも力を入れて会員の知恵を絞りお金をかけなくともPR出来ることを考えて実行するように促がしたい。

多くの奉仕活動の中で職業倫理の高い水準をもって実践している企業人の集まりであるロータリークラブの会員として胸を張って活動するように努め、私の担当する11分区は、今年度頼りになる各クラブでも信頼のある会長・幹事さんです。心もとないガバナー補佐にとっては、大きな心で支えてもらえることと思います。私の役目は地区と各クラブ間の情報を少しでも早く伝え役立ててもらふこと、各クラブごとの繋がりを持たせるようにするよう努力し、なんか少しでもこんな活動の年であったということが残れば幸いであるという心で努めて参ります。宜しく申し上げます。



ロータリーに誇りを

第12分区ガバナー補佐
大河平 貞郎
(松戸中央ロータリークラブ)

本年度ガバナー補佐を選出する当番ということで、不肖私はその職を務めさせて頂くことになりました。なお補佐幹事は気鋭ある原正明会員にお願いして、何とかその責務を遂行しようと覚悟しております。

第12分区は松戸中央ロータリークラブの親クラブであり既に創立半世紀を迎えた松戸RC、東RC、北RC、西RCの5クラブで構成されています。我がクラブ創立時に7人の侍ありといわれたおひとりの河合正行氏が現役でロータリー活動をされており心強いことです。

RI会長ジョン・ケニー氏は『ロータリーの未来はあなたの手の中に』、中村博亘ガバナーは『恕』(おもいやり)をテーマに掲げられています。さらにガバナーは「変革」と「創造」を求められました。

地区目標としてRI会長の方針のもと、5項目の課題を提唱されています。また各クラブの諸事情を鑑みて、本年度はCLPへの実施準備期間となるよう要請されております。

ガバナー公式訪問は二つのグループに分け、10月15日(木)は松戸東・北・中央の3クラブ、10月21日(水)は松戸・西の2クラブで開催されます。

地区大会は10月24・25日の両日に柏市で開催されますが、隣接地でもあり多数の会員参加を希望します。そして今年度は15年ぶりに研究グループ交換を米国より受け入れます。来訪GSEチームは10月31日から11月3日に柏・野田・松戸エリアが担当し、日本文化と職業交流の機会を持つ予定で、中村ガバナーは地区大会にもGSEチームの参加を希望されています。

IMと合同例会は2月18日(木)「森のホール21」を予定しております。終了後はリーダーを交えて、忌憚のない談話会を企画したいと考えています。

中村ガバナーは皆様からのご意見を出来るだけお聞きして、ロータリーをより活性化したいと考えていらっしゃいますので、ボトムアップの機会を拡大したいと存じます。

RI会長のテーマ『ロータリーの未来はあなたの手の中に』は正に我々ロータリアンに語りかけられており、ロータリーの「要」はロータリアン自身である事を実感しております。変えてはいけないうロータリーの根幹、ロータリアンとしての責任とプライドを持って行動して頂きたいと思えます。私もガバナーを補佐する立場の一人として、私のプリンシプルに基づき感謝の気持ちを忘れずに最善の努力を惜しみません。



ガバナー補佐就任にあたって

第13分区ガバナー補佐
中村 順定
(野田セントラルロータリークラブ)

2009-2010年度国際ロータリー第2790地区中村博亘ガバナー就任おめでとうございます。そして、私第13分区のガバナー補佐という重責を仰せつかり非常に責任を感じています。

私はそのような器ではありませんが第13分区内の取り決めもありお引き受けすることになりました。中村ガバナーの大切なパイプ役として努めさせて頂きます。

国際ロータリー会長ジョン・ケニー氏のテーマ“ロータリーの未来はあなたの手の中に”と示されました。正にその通りだと思っています。近年100年来の経済不況が世界中に広がりロータリー会員がどのクラブに於いても減少しつつ新しい会員の補充が困難なのが現状ではないでしょうか。我々現会員一人ひとりが新しい仲間を一人でも多く求めていかなければ会の運営にも支障をきたすのではないのでしょうか?それが「未来のロータリーは我々の手の中」にあるのではないかと考えています。又、新しい会員増強を図るにはもっとPRを含め地域に密着したロータリー活動をより一層深めていくことが重要ではなからうか。

2790地区中村ガバナーの本年度のテーマ“恕”思いやりの心と変革と述べております。私も同感です。研修セミナー等で色々取沙汰されていますがクラブ・リーダーシップ・プラン(CLP)、地区・リーダーシップ・プラン(DLP)を取り入れロータリークラブの活性化を図っていくのが変革。正にその通りだと私は考えております。我々は日頃職業奉仕に励み、そしてロータリーの奉仕活動に努めていくよう皆様と共に頑張っていきたいと思っています。各クラブの会員の皆様方のご支援・ご協力を得ながら私なりに精一杯努力して参りたいと思えますので、よろしくお願ひします。

2011-2012年度 ガバナー候補者推薦のお願い

国際ロータリー第2790地区

ガバナー 中村 博巨

地区指名委員会

委員長 杉木 禎夫

国際ロータリー細則第13.020.4項により、2011-2012年度ガバナーに就任するガバナー・ノミニー候補者の推薦を希望するロータリー・クラブは、2009年11月30日までに地区ガバナー指名委員会委員長宛(第2790地区ガバナー事務所気付)に文書を以てご推薦くださいますようお願いいたします。

推薦する場合には、候補者を推薦することをクラブ例会で決議した後に、クラブ幹事はその決議を証明する形で推薦書を提出してください。

なお、ガバナー指名委員会委員長がその選択をするにあたっては、その選択範囲は地区内クラブによって提案された指名に限定されるものではありません。(国際ロータリー細則第13.020.5項)

ガバナー・ノミニーの資格条件は、国際ロータリー細則15.070項をご参照ください。

行事予定 (7月)

- 1日(水) 第1回ガバナー会議 10:00~11:15 グランドプリンスホテル高輪B1クラウンルーム
ガバナー・元・次期ガバナー懇談会 11:45~15:00 グランドプリンスホテル高輪B1プリンスルーム
ガバナー・『友』委員会合同会議 15:15~16:30 グランドプリンスホテル高輪地下1階
ゾーンチーム会議 グランドプリンスホテル新高輪 会議16:30~18:00 会食・交流会18:00~19:30
日本恒久基金委員会 15:30~19:30(夕食含)
- 2日(木) R財団地域セミナー グランドプリンスホテル高輪
登録8:00~9:00 セミナー9:00~16:00
- 3日(金) RYLA第1回地区委員会 18:30~
- 5日(日) 全国青少年交換委員長会議
グランドプリンスホテル高輪 19:15~
- 6日(月) ロータリーセンター・ホストエリア連絡協議会
国際基督教大学 16:00~
- 7日(火) W.C.S.第1回委員会 ホテル ザマンハッタン 18:30~
- 8日(水) 第1回R財団委員会 ペリエホール 18:00~
- 11日(土) R米山記念奨学会地区委員会 ワシントンホテル 11:30~
- 12日(日) 青少年交換委員会 2010年度留学生募集開始
- 21日(火) インターアクトクラブ活動
第1回顧問教師会・第1回合同委員会・合同会議 千葉SKYWINDOWS東天紅23F 15:00~17:00
- 25日(土) 広報委員会開催 16:00~
- 26日(日) 青少年交換委員会 サマーキャンプ

文庫通信 (261号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会記念講演と卓話から

- ◎「私の出会った素敵な人たち」 福島敦子 2008
13p (D.2520)
- ◎「子どもの心を豊かに」 松本壽通 2008 12p
(D.2700)
- ◎「日本の教育に欠けているもの」 石坂公成 2009
5p (D.2800)
- ◎「日本のこれから、日本人のこれから」 藤原正彦2008

6p (D.2600)

◎「高齢社会とサクセスフル・エイジング」 井村裕夫2009
11p (D.2690)

◎「夢・宇宙」 山崎直子 2009 7p (D.2590)

◎「世界平和をめざす国際貢献」 佐藤正久 2009 2p
(D.2770)

◎「人の縁」 山本一力 2008 12p (東京六本木
R.C.)

[上記申込先:ロータリー文庫(コピー/PDF)]

ロータリー文庫

〒105-0011
東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時~午後5時
休館=土・日・祝祭日

寄付者紹介 (敬称略)

年次寄付 (ポール・ハリス・フェロー)



水野 晋治
(柏西RC)

年次寄付 (マルチプル・ポール・ハリス・フェロー)



山崎 敬生
(市川RC)
8回目



鈴木 康之
(柏西RC)
3回目



飯合 幸夫
(柏西RC)
3回目



金子 晃典
(市川RC)
2回目



松本 巖
(市川RC)
2回目



大垣 善嗣
(市川RC)
2回目



片岡 直公
(市川RC)
2回目



加藤 敏夫
(市川RC)
2回目



塚本 眞巳
(市川RC)
2回目



五明 敬之
(市川RC)
2回目



大川 啓治
(市川RC)
2回目



陶山 修達
(市川RC)
2回目



吉岡 政樹
(市川RC)
2回目



鈴木 健吾
(柏西RC)
2回目



狩野 文夫
(船橋RC)
1回目

ベネファクター

米山功労賞



高橋 晋
(成田RC)
1回目



崎山 征雄
(習志野中央RC)
3回目



飯田 正雄
(成田RC)
1回目



小宮山 四郎
(成田RC)
1回目

新ロータリアン (敬称略)



秋山 弘昭
(柏西RC)
百貨店
4月10日入会



池田 耕二
(千葉RC)
建築
4月27日入会



植木 宏一
(千葉RC)
都市再開発
4月27日入会



中村 力三
(成田RC)
損害保険
5月8日入会



中平 武明
(千葉RC)
酒類販売
5月11日入会



杉田 廣
(市原中央RC)
電話事業
5月12日入会



牧野 裕
(船橋みなとRC)
ペットサロン
5月12日入会



杉山 和久
(千葉若潮RC)
建設業
5月14日入会



岡本 保弘
(成田RC)
空港管理
5月15日入会



東海林 康之
(柏西RC)
IT事業
5月15日入会



横溝 祐次
(千葉RC)
建築
5月18日入会



岡崎 俊樹
(千葉RC)
建築
5月18日入会



宇野 松美
(市川東RC)
証券業
5月29日入会



仲村 盛政
(成田RC)
印刷
5月29日入会



野口 俊樹
(市川東RC)
ホテル
6月16日入会


R.I.第2790地区（千葉）2009年5月出席・会員数報告

分区	クラブ名	出席率 %	例会数	会員数				
				7/1	女	当月	女	増減
第1分区	市川	100.00	4	50	0	50	0	0
	市川東	100.00	3	48	2	46	2	-2
	市川南	88.30	3	21	2	20	2	-1
	浦安	90.10	4	48	0	50	0	2
	市川シビック	80.39	3	38	0	38	0	0
第2分区	船橋	92.45	3	26	0	28	0	2
	船橋西	91.51	4	48	4	48	4	0
	鎌ヶ谷	84.09	4	27	2	27	2	0
	船橋東	89.33	5	33	3	35	3	2
	船橋南	79.00	3	26	3	27	3	1
	船橋みなと	82.99	3	30	7	32	7	2
第3分区A	千葉	87.30	3	70	0	68	0	-2
	新千葉	88.48	3	49	0	48	0	-1
	千葉西	91.87	3	51	5	53	5	2
	千葉中央	85.94	4	38	0	37	0	-1
	千葉幕張	84.85	3	32	3	36	3	4
	千葉東	72.00	3	31	4	29	3	-2
	千葉若潮	92.77	3	35	0	37	0	2
第3分区B	千葉南	79.65	4	44	5	45	5	1
	市原	92.66	3	49	4	50	4	1
	千葉港	85.19	4	26	0	29	0	3
	市原中央	81.60	3	47	1	50	1	3
	千葉北	72.00	3	27	1	26	1	-1
第4分区	千葉緑	75.86	2	27	2	29	2	2
	木更津	89.63	3	43	3	45	3	2
	上総	72.36	4	20	0	19	0	-1
	富津	85.01	4	21	1	22	1	1
	富津中央	88.75	4	18	0	20	0	2
	木更津東	91.66	3	38	0	40	0	2
	君津	90.83	3	43	2	44	2	1
	袖ヶ浦	95.58	3	24	2	26	2	2
第5分区	富津シティ	84.21	3	20	0	19	0	-1
	館山	91.85	4	51	4	58	4	7
	鴨川	88.00	3	23	2	25	2	2
	勝浦	81.43	5	43	4	42	4	-1
	千倉	90.60	4	19	0	16	0	-3
	鋸南	81.13	3	15	1	14	1	-1
第6分区	館山ベイ	62.50	4	19	0	23	0	4
	茂原	84.91	4	65	2	63	2	-2
	東金	76.19	3	33	0	35	0	2
	大原	83.00	4	16	0	16	1	0
大	多喜	86.42	3	18	2	17	2	-1

分区	クラブ名	出席率 %	例会数	会員数				
				7/1	女	当月	女	増減
第6分区	成田空港南	100.00	3	42	0	46	0	4
	茂原東	83.33	3	32	3	32	3	0
	茂原中央	76.00	3	26	4	26	4	0
	大網	66.67	3	31	2	31	2	0
	東金ビュー	78.60	4	27	1	28	1	1
第7分区	銚子	87.39	3	48	1	46	1	-2
	旭	81.00	4	49	0	51	1	2
	八日市場	83.87	3	38	0	40	0	2
	銚子東	90.48	3	39	0	37	0	-2
第8分区	佐原	77.27	4	50	0	48	0	-2
	多古	62.12	3	19	0	22	0	3
	小見川	82.05	3	27	0	26	0	-1
第9分区	佐原香取	93.60	3	23	0	25	0	2
	成田	100.00	4	58	0	61	0	3
第10分区	八街	81.33	3	37	2	39	2	2
	印西	92.47	3	31	0	31	0	0
	白井	83.00	3	17	0	18	0	1
	富里	78.70	3	28	0	28	0	0
	成田コスモポリタン	77.01	3	57	0	59	0	2
第11分区	柏	74.80	3	38	7	40	8	2
	我孫子	75.00	3	26	0	28	0	2
	柏西	84.74	4	53	2	56	3	3
	沼南	92.85	4	22	1	24	1	2
	柏南	85.30	3	31	3	30	3	-1
	習志野	73.78	3	39	2	42	2	3
第12分区	八千代	78.00	4	47	0	47	0	0
	佐倉	77.78	3	14	3	13	2	-1
	八千代中央	73.80	3	30	0	29	0	-1
	四街道	87.30	3	24	3	24	3	0
	習志野中央	75.00	4	37	4	40	5	3
	佐倉中央	66.67	4	16	2	18	1	2
	松戸	89.66	3	47	0	49	0	2
第13分区	松戸東	92.65	4	51	0	55	0	4
	松戸北	86.60	3	40	0	40	0	0
	松戸中央	75.36	3	43	3	53	3	10
	松戸西	80.56	3	24	0	24	0	0
第13分区	野田	82.74	3	48	5	45	5	-3
	流山	88.00	4	21	3	25	4	4
	野田東	89.58	4	34	0	34	0	0
	流山中央	80.01	3	26	2	28	2	2
野田セントラル	88.46	3	30	0	27	0	-3	

クラブ数	83RC	2008年7月1日	地区会員数	2,870人	当月平均出席率	83.93%
		2009年5月末日	地区会員数	2,947人	増減	+77
		2008年7月1日	地区女性会員数	124人	女性会員増減	+3
		2009年5月末日	地区女性会員数	127人		

物故会員 (敬称略)



吉崎 重 (上総RC)
 逝去日：2009年5月14日 (享年80歳)
 入会日：1963年6月10日
 ロータリー歴
 1964-65年 幹事(チャーターメンバー)
 1973-74年 会長
 1984-85年 〃
 1989-90年 第4分区代理
 1996-97年 MPF
 1998-99年 米山功労者

7月のロータリーレート

98円

国際ロータリー第2790地区 09-10年度地区大会のご案内

9/28
(月)

地区大会記念ゴルフ大会 藤ヶ谷カントリークラブ(千葉県柏市泉2348)



ご婦人のご参加大歓迎

登録料 会 員……………25,000円
ご家族……………23,000円
キャディー・昼食・パーティー・賞品込



アトラクション/桑江知子

10/24
(土)

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会 ザ・クレストホテル柏(千葉県柏市末広町14-1)



JR柏駅西口より徒歩2分。ザ・クレストホテルは、帝国ホテルグループが運営するコミュニティホテルです。和洋融合の落ち着いたある宴会場にて「RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会」を開催します。



アトラクション/熊坂牧子アンサンブルミュージック「怨(思いやり)の心を歌に乗せて…」

10/25
(日)

地区大会本会議 大懇親会 麗澤大学キャンパス(千葉県柏市光ヶ丘2-1-1)

『喜びや感動が可能性を引き出す』
～遺伝子ONの生き方～

DNA解明の世界的権威、筑波大学名誉教授
村上 和雄 先生(むらかみ かずお)



世界に先駆け、高血圧の黒幕である酵素「レニン」の遺伝子解読に成功し、一躍世界的な業績として注目を集め、現在ノーベル賞の有力候補とされる先生です。



『連獅子』をオープニングプログラムでご堪能ください。



デキシーセイन्ツ 子供から大人まで楽しめるジャズ・バンドです。



『ジャズ』と『ノエラニスクール・タヒチアンダンス』のコラボレーション♪

